

各事業所における環境目標と実績評価

(1) 工場の2014年度環境目標の達成状況

新内工場とガスタービン工場で大幅に原単位当たりのエネルギーが増加しましたが、全体としては対前年比で4%削減しました。新内工場とガスタービン工場で増加した理由は、環境に優しいエンジンの開発などによる実験機の耐久試験などで使用したエネルギー（製品出荷額に寄与しないエネルギー）が、製品出荷額に寄与するエネルギーに比べ多く消費されたためです。

■ 環境目標 = 前年度に対して原単位当たりエネルギー使用量の1%削減

😊 目標達成 ☹ 目標未達成

工場部門	太田工場	新内工場	ガスタービン工場	鋳造工場	ニコ精密機器	全体
達成の評価	😊	☹	☹	😊	😊	😊
2013年度	0.110kl/百万円	0.132kl/百万円	0.233kl/百万円	0.487kl/ton	0.280kl/百万円	対前年比 91%
2014年度	0.081kl/百万円	0.192kl/百万円	0.360kl/百万円	0.479kl/ton	0.264kl/百万円	対前年比 96%
削減率	26% 削減	45% 増加	55% 増加	2% 削減	6% 削減	4% 削減

エネルギー使用量は原油に換算した使用量（kl）で表しています。

工場部門の原単位当たりのエネルギーは、太田工場、新内工場、ガスタービン工場、ニコ精密機器では製品出荷額百万円当たりのエネルギー、鋳造工場では生産重量 ton 当たりのエネルギーで表しています。全体の対前年度比は、エネルギーの使用に係る原単位の対前年度比の寄与度の合計値で表しています。（省エネ法 定期報告書 様式第9（第17条関係） 特定-第3表 備考3による）

(2) 事務所部門の2014年度環境目標の達成状況

本社・支店では、目標達成を目指して電力管理図を作成し、室内温度の適正化等の努力をしています。2014年度は東北支店・名古屋支店で大幅に電気使用量が増加しました。特に名古屋支店では事務所移転による事務所フロアの拡大のため電気使用量が増加しました。

■ 環境目標 = 電気使用量の前年度1%削減

😊 目標達成 ☹ 目標未達成

事務所部門	本社	北海道	東北	名古屋	大阪	九州 西日本	全体
達成の評価	😊	😊	☹	☹	😊	☹	☹
2013年度	555.0	23.0	26.9	23.2	94.9	61.9	784.9
2014年度	551.7	20.0	32.7	36.6	91.9	64.1	796.9
削減率	1% 削減	13% 削減	22% 増加	58% 増加	3% 削減	4% 増加	2% 増加

新潟支店は新潟内燃機工場の集計に含まれるため除外しています。